

新在家E様邸上棟致しました！おめでとうございます！



5月11日大安吉日、新在家E様邸の上棟を無事させて頂きました！
E様、おめでとうございます！当社を信用して大切な夢のマイホームを
お任せ頂き、心より感謝致します。大工さん、業者さん、職人さんと
一緒にいい家になるように頑張りますので、今後ともよろしくお願い致します。
今回は構造見学会を開催しません、駐車スペースが取れないので
予約制の現場見学会にさせて頂きます。6月号のリビング加古川に記載されます！
工事の方は着々と進み躯体（構造）検査と中間検査は合格して終わっています。
本当は隠れてしまう構造を見て欲しいので、ご興味のある方は
是非、ご連絡下さい。また今回はペントハウスやルーフバルコニーなど
ちょっと変わった趣向も取り入れております。参考になるかと思しますので、
見て頂きたいと思います。ご連絡お待ちしております！



お客様大感謝祭！ご参加くださった皆様、ありがとうございました！

5月19日、お客様大感謝祭BBQ大会を開催させて頂きました！

ご参加くださったお客様、本当に雨の中ありがとうございました。

たくさんのお客様やご家族様に参加して頂いて本当に楽しい時間を

過ごさせて頂き、感謝感謝です。お子様達も楽しんでくれたようで

よかったです(*_*)今回、ご都合が悪かったお客様も来年は

是非、遠慮なさらずご参加下さいね。＼(^o^)/



SK
加古川
通信

第76号
平成25年5月
SKグループから版
御用聞き
白矢公一

絆
願・日本復興
白矢公一

SKグループ(株)創美建築企画
本社 京都市伏見区南寝小屋町53番地
WILLHOUSE
兵庫支店加古川支社
加古川市加古川町粟津771の11

古民家再生プロジェクト！あともう少し！



宍粟市千種町にある田舎の家ですが、だいぶん形になって来ました。去年の11月から解体工事が始まり、残す部分と分けながらの作業だったので時間がかかりましたが・・・(^_^)
室内の梁も自然塗料にて塗装されました。壁には漆喰を塗ってます。なんかいかにもって感じになってきました。(笑)屋根にはソーラーパネルを設置してさらにオール電化にしています。
建て直してから売電でその後の税金や経費が賄えるようにと言う事で、なんとか売電価格1kw42円の申請に間にあいました。(笑)
土間コンを打設してバーベキュースペースも確保！(^^)ウッドデッキを付ける予定でしたが、石垣を積んだり想定外の工事が出ましたので予算オーバーで却下です(T_T)
来月には何とか完成しそうです。これで親父が喜んでくれると良いのですが・・・(^^)

御用聞きのひとりごと・・・

今回も本社の大西会長と共にカンボジアの支援活動に行って参りました。こうして活動に参加させて頂けるのも、全てはご理解・ご支援ご協力くださる皆様のお蔭と本当に心より感謝しております。OBのF様・T様、SKO孤児院の子供達の為に子供服のご支援本当にありがとうございました。子供達は大変喜んでおりました。一人の女の子は長袖のジャケットがよほど気に入って暑いから脱いどき～と言って言う事を聞かず、ず～っと着てました(笑)

今年は本社の大西会長が寄付金を出され産婦人科が建設されます。現地視察と値段交渉をして来ました。今年の11月には完成します。そして「NVT Cノリア職業訓練学校」や「自愛の母計画」マザーカルナプロジェクト本部へも訪問して来ました。今回からNPO法人「アジア子供輝基金」としての活動と言う事もご報告して来ました。今年はSKO孤児院の子供達やスタッフも連れてカンボジアのリゾート地シアヌークビルに行きました。一年に一度ぐらい家族旅行と言う事で、初めて海を見た子供がほとんどで大喜びしてました。

私達が滞在している時に新しい男の子がSKO孤児院に親戚に連れられてやって来ました・・・
親が病気で死んでしまい、親戚に預けられたものの、親戚も貧しくて生活が出来ないとの事で、ここで子供の面倒を見て欲しいとの事現在、SKO孤児院への運営資金支援はアジア子供輝基金だけしかありません。国からの支援も一切ありません。
いくら物価や人件費が安いと言っても人ひとり養うのは大変な事なのです。話を聞いた後、受け入れる事になりましたが・・・
大西会長が条件を付けました。この子が大きくなって社会へ出て働き出しても絶対にこの子にお金をせびったりしない事、この子にはこの子のこれからの人生がある。それを絶対に邪魔しない事・・・です。当然ですね。貧しさゆえに色んな問題が起こります。
また、SKOの子供達と旅行の帰りに交通事故に会いました。幸いSKOの子供達や関係者には命の別状がなく、不幸中の幸いでした。詳しくはブログにてカンボジア日記として記載させて頂いておりますので、お時間の有る時にご覧頂ければ幸いです。
アクシデントもあり、帰国が2日伸びましたが、ご心配をおかけした皆様、本当にすみませんでした。生かされている事に感謝です。そしてご理解・ご支援・ご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。すべては皆様のお蔭です。
お仕事も今まで以上に日々精進致しますので、今後共よろしくお願い致します。



御用聞き しらや こういち